

二俣小コミ・スクだより

令和7年7月 No.1

ふるさと二俣の地域・保護者とともにある学校、子供たちの輝く未来を目指して

コミュニティ・スクールとは？

コミュニティ・スクール（ＣＳ）とは、「学校運営協議会」を設置している学校のことです。

保護者や地域の皆さんの声を学校運営に生かして、地域と一緒に「特色ある学校づくり」を進めていきます。学校に関することについて様々な立場から意見交換や情報交換を行い、互いに力を合わせて学校の運営に取り組んでいきます。

二俣小の今後の活動に、保護者、地域のみなさまの御協力をいただければ幸いです。

どんな活動をするの？

Ｑ：ＣＳの活動にはどんなものがありますか？

Ａ：「地域の歴史や文化のお話」「家庭科学習の補助（ミシン・調理等）」
「校外学習の付き添い補助」「読み聞かせボランティア」等があります。

Ｑ：ボランティアに参加したいけれど、どうすればいい？

Ａ：都合のつく時間・範囲で結構です。ボランティアの募集は、保護者の方にさくら連絡網で行います。都合のつく時間・範囲で結構ですので、可能な方は、さくら連絡網のアンケートにて返信してください。学校支援コーディネータより連絡があります。また、当日の詳しい日程やお願いしたいことなどの詳細については、担当よりさくら連絡網にて連絡が来ます。

Ｑ：自分の子供がいる学年でないと参加できないの？

Ａ：自分の子供がいない学年・クラスへの参加も大歓迎です。お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、どなたの参加でも大丈夫です。

Ｑ：ボランティア募集があった時間すべての参加が難しいときはどうすればいい？

Ａ：途中からの参加、途中退出でも大丈夫です。その際は、募集依頼のアンケート返信の備考欄にその旨を御記入ください。また、電話連絡でも結構です。

Ｑ：ミシンも調理も得意ではないのですが…

Ａ：不得意でも問題ありません。基本の指導は教員が行います。ボランティアの皆さんは、子供が困っているところを見たり、怪我をしないように見守ったりしていただきたいです。詳しい依頼内容は、担当の教員からさくら連絡網でお伝えしますので、御安心ください。

活動の紹介

朝の読み聞かせ 5月15日(水)

朝活動の時間を利用して各クラスでボランティアの「スマイルマミー」の皆さんにより読み聞かせが行われました。年間5～7回行われます。



6年家庭科 調理実習 6月9日(月)10日(火)

家庭科の授業が始まりました。初めての調理実習が行われほうれん草のおひたしを作りました。2日間で8人のボランティアさんが子供たちの調理実習を支援してくださいました。ボランティアさんに、見守っていただき安心して楽しく調理できました。

